

創薬支援推進事業・創薬シーズ実用化支援基盤整備事業

事後評価結果

1. 基本情報

補助事業課題名	エコシステムユニット
補助事業実施期間	平成 29 年度～令和 3 年度（予定）
代表機関名	一般社団法人医薬新結合研究所
補助事業代表者 部署・役職・氏名	DSANJ 事業統括／業務執行理事 吉川 徹

2. 評価結果

良い（総合的に計画した成果が得られた）

3. 評価コメント

有望なアカデミア創薬シーズの情報を全国的に収集し創薬ブースターへ情報提供を行った。いくつかの有望シーズについては、製薬企業に導出するにあたって鍵となるデータ及びそのデータを取得するための試験計画について、製薬企業数社の協力を得ながら策定し、創薬ブースターへ提案した。アカデミアが持っているデータと企業が導入判断するために求めるデータには差異があるため、製薬企業を取り込んだ実施体制を構築し、社会的ニーズを踏まえた提案としたことは評価できる。今後も、本事業において整備した体制を外部環境の変化に応じて常に検証しつつ出口を見据えた創薬エコシステム構築に取り組んでいただきたい。

以上